

《株式会社エフエム東京 第405回放送番組審議会》

1. 開催年月日:平成 26年 2月 4日(火)
2. 開催場所 :エフエム東京 本社 10階 大会議室
3. 委員の出席:委員総数 6名(社外 6名 社内 0名)

◇出席委員(4名)

横 森 美 奈 子 委員長	内 館 牧 子 委員
香 山 リカ 委員	西 田 善 太 委員

◇欠席委員(2名)

渡 辺 貞 夫 委員	秋 元 康 委員
------------	----------

◇社側出席者(10名)

富木田 代表取締役会長
千 代 代表取締役社長
唐 島 専務取締役
石 井 常務取締役
平 常務取締役 営業局長
山 科 常勤監査役
村 上 執行役員 編成制作局長
延 江 編成制作局 ゼネラルプロデューサー
宮 野 編成制作局 編成制作部長
岩 城 編成制作局 番組プロデューサー(オブザーバー)

◇社側欠席者(1名)

藤 取締役 マルチメディア放送事業本部長

【事務担当 村上放送番組審議会事務局長】

4. 議題: 番組試聴 (約 30分)

TOKYO FM サンデースペシャル
永遠のナイアガラ伝説! ～大瀧詠一トリビュート～
1月12日(日) 19:00～19:55 放送

＜議事内容＞

議題 1:最近の活動について

■2013 年 12 月度 聴取率調査結果について

12 月度聴取率調査結果が発表されました(調査期間:2013 年 12 月 9 日(月)～15 日(日)、ビデオリサーチ調べ)。全日週平均(6:00-24:00)について、当社メインターゲット M1F1 層の【20-34 才男女】は在京局中第 2 位でしたが、【20 代男女】区分では単独首位を獲得し、この 20 代においては昨年 6 月以降四期連続で単独首位を継続中です。課題であった女性リスナー層で大きくスコアを伸ばすことができ、【20 代女性】区分で、全日週平均、平日、土曜、日曜の全時間帯でトップを獲得しました。また、中高生ターゲット番組「SCHOOL OF LOCK!」が【10 代男女】区分で昨年 4 月以降五期連続単独首位を達成しており、若者リスナーの創造、育成に継続的に取り組んでおります。

今後も当社メインターゲットである若者層を中心に、優しさと思いやりのあるリスナー第一主義の番組作りを心がけ、さらなる聴取率向上に努めてまいります。

■12 月 22 日(日)「NISSAN あ、安部礼司」、世界で一番長い生ラジオドラマ 8 時間 23 分 31 秒で、ギネス世界記録™を達成!



大人気ラジオドラマ「NISSAN あ、安部礼司」が放送 400 回を突破したのを記念し、12 月 22 日(日)、横浜の日産グローバル本社ギャラリーにて、番組イベント「安部魂(あべコン)」を開催しました。今回のメインイベントは、「8 時間ぶっ通しの公開生ラジオドラマ」。その模様を、岩手県の臨時

災害 FM 局「かまいしさいがいエフエム」で完全中継生放送することにより、「安部礼司」と「かまいしさいがいエフエム」がタッグを組んでギネス世界記録™(Longest Radio Play 部門)に挑戦し、「8 時間 23 分 31 秒」で世界記録ギネス™を達成致しました。

会場の日産グローバル本社ギャラリーには本施設の最多来場者数を更新する、のべ 29,800 人のリスナーが来場。ギャラリー内のホールで行われた 8 時間ぶっ通しの公開生ラジオドラマの模様を、岩手県の臨時災害 FM 局「かまいし



さいがいエフエム」で完全生中継しました。

東日本大震災以降、「かまいしさいがいエフエム」の物的支援や現地訪問などを続けてきた同番組が、今回は釜石の方々と共に記録に挑戦することで、会場と全国のリスナーに、希望と挑戦のストーリーをお届けしました。

また、「LISMO WAVE」のプロモーションの一環で、当日限定で開設された「安部礼司チャンネル」で全国のリスナーにも今回のチャレンジを完全配信で聴取を可能にしました。この当日の LISMO WAVE「安部礼司チャンネル」視聴者数が 3,821 人を記録。KDDI によると、これまでの特別チャンネルでの最高記録が 1,600 人だったため、LISMO WAVE 内での実績としては快挙という報告を受けております。



■「未来授業」が、「iTunes Best of 2013 今年のベストビデオ Podcast」に選出！

昨年 12 月に iTunes より発表された日本における「iTunes Best of 2013～今年のベスト」において、「三菱商事 presents FM FESTIVAL 未来授業」のビデオ Podcast が、『今年のベストビデオ Podcast』に選出されました。

「iTunes Best of 2013～今年のベスト」は、2013 年に配信された数ある iTunes コンテンツ群の中から、Apple 社の App Store/iTunes Store チームにより選出されるもので、「FM FESTIVAL 未来授業」が『今年のベストビデオ Podcast』として選出されたものです。

このコンテンツは、現在もシリーズ累計でまもなく 1,800 万ダウンロードに達しようとしている中、一昨年 2012 年からは英語字幕版もスタート。世界 70 カ国以上に配信されている人気コンテンツになっております。



■TOKYO FM×渋谷マークシティ バレンタイン・コラボレーション

2月1日(土)～14日(金)の2週間、渋谷マークシティ内の地上と2F京王井の頭線・渋谷駅を結ぶエスカレーター正面に位置する巨大なタペストリー広告媒体(タテ 8m×ヨコ 5m)に、TOKYO FMの巨大なハートロゴが掲載されました。1日10万人が通行する導線で、インパクトのある露出となります。

尚、この巨大ハートロゴの中には、隠し企画として、TOKYO FMのある女性レギュラー出演者の手書きによる「あなたが好きです」というメッセージが書いてあり、その書いた人を当ててもらおうクイズをtwitter上で展開しています。



あなたが好きです。 



【委員の意見および社側説明】

(「○」委員意見／「■」社側説明)

○8時間のラジオドラマというのは想像がつかないが、どういうものなのか？

■日産グローバル本社内の1,000人ほど収容のホールに、出演者分のマイクを立て、脚本を作り、朝11時から19時過ぎまでぶっ通しですべてのセリフを演じた。震災を風化させないということを目的に、釜石の災害FMとコラボした関係で当日は岩手県知事も会場にお見えになり、ドラマ内にも登場いただいた。途中で音楽を入れるとギネス記録にカウントされないの、音楽もかけずにずっとドラマを演じていた。

○未来授業のポッドキャストは1話何分程度なのか？

■1話約1時間で、映像では講義中のスライドなども含めて見られるようになっている。

○年明け早々良い報告が多いが、ラジオ業界全体の状況はどうか？

■大局的にはマスメディアそのものが必ずしも好調というわけではないが、当社においては、若者層を中心としたメディアとしてのアイデンティティを築いていこうという方針に基づいてやっている。年配の方にとっては TBS ラジオが大変なシェアを持っているなど、コアターゲットごとにラジオは棲み分けができていているように感じている。全体の SIU は拡大しているとは言えない。

最近では、radiko などを通してスマートフォンでラジオが聴けるようになったことが、新しいリスナー環境作りに役立っているのは感じている。

○今度 3 月 1 日に BRUTUS でラジオ特集の 5 年ぶりに第2弾をやることになった。

以前は radiko は放送じゃなくて通信であるため、災害の時に聴けなくなるからダメだと思っていたのだが、最近は radiko のおかげで初めてラジオ聴いたリスナーが多く、機器は関係ないのだとわかった。各ラジオ局を回っていると、みんなが見てない間におかしな才能が生まれてきていて、異様なことをし始めている印象だ。エリアフリーで聴けるサービスも出てきており、ネット局にとっては脅威だが、全国津々浦々のラジオで面白いことをやれば、それを時間さえ合えば好きに聞けるのは新しいことで、ラジオは面白くはなっていると感じている。

■かまいしさいがい FM は普段はどんな放送をしているのか？

○震災直後、当社の系列である FM 岩手から要請を受けて、釜石市が立ち上げる臨時災害 FM 設営のため、当社の機材を持ち込んで、設営のお手伝いをしたときからおつきあいをしている。スーパーの 2F にあって、普段はボランティアのパーソナリティによる生活情報や音楽が中心で、市民の憩いの場になっている。

議題2: 番組試聴 (約 30 分)

【番組名】 TOKYO FM サンデースペシャル
永遠のナイアガラ伝説！～大瀧詠一トリビュート～
パーソナリティ:伊藤銀次、杉真理

【放送日時】 1月12日(日) 19:00～19:55 放送

【番組概要】

日本のポップス界を牽引してきた偉大なるミュージシャン大瀧詠一さん。

昨年の12月30日、65歳での早すぎる突然の旅立ちは、多くのファンに衝撃を与えました。

大瀧さんは1960年代の後期、「はっぴえんど」のメンバーとして日本語ロックの基礎を作り、70年代に入り「ナイアガラ・レーベル」を立ち上げ、「シュガー・ベイブ」のプロデュースを担当。同時にDJとしても「GO GO NIAGARA」など、数々のラジオ番組を担当、その豊富な音楽知識で、リスナーたちを虜にしました。

1981年にはアルバム「A LONG VACATION」が記録的な大ヒット。2007年にはテレビドラマの主題歌「幸せな結末」をヒットさせるなど、その日本音楽界に残した功績は数知れません。

大瀧さんと数々の名作を残した作詞家 松本隆さんは葬儀に際し、こう語りました。「今日、ほんものの十二月の旅人になってしまった君を見送ってきました。

ぼくの言葉と君の旋律は、こうして毛細血管でつながってると思いました。

ぼくらが灰になって消滅しても、残した作品たちは永遠に不死だね」。

この言葉が示すように、大瀧詠一作品は永遠に不滅です。

この番組は、大瀧詠一さんを忍び、その功績を讃える緊急プログラムとして放送いたしました。

出演は、大瀧さんと一緒に「ナイアガラ・トラアングル」のメンバーとして参加し、大瀧さんを師と仰ぐふたりのナイアガラ・ファミリー、伊藤銀次と杉真理。大瀧さんとの出会い、音楽の魅力、その人柄とエピソードを語ります。また、数ある大瀧作品の中から、ふたりが究極のナンバーを選曲し、心を込めて紹介しています。

【委員の意見および社側説明】

(「○」委員意見／「■」社側説明)

○大瀧さんのすごさが改めてよく分かる番組だった。こういう追悼は本当に難しいものだが、正直言って二人のやりとりが面白くない。音楽好きの若い人たちがリスナーに多いのであれば、もう少しマニアックでも良かったのではないか。明るい、飾らない人柄だなどという話はあまり面白くなく、大瀧さんのファンじゃなかった人が聴いたときにも、

やっぱりすごいや、と思えるような音楽論でも良かったのではないか。今後も追悼番組は出てくると思うが、そのとき、どこにターゲットを絞り込むかが大事ではないか。

○面白く聴いた。追悼番組はお涙頂戴な演出や関係者からの礼賛コメントが寄せられる構成になりがちだが、そうではなかった。大瀧さんと言えば、「A LONG VACATION」や、歌謡曲への楽曲提供に注目が集まりがちだが、適度にマニアックなところにも触れているところが良かった。大瀧さん独特のふざけた感じ、どこまでが冗談でどこまでが本気かわからないようなある種の軽さが、この人たちにいい形で受け継がれていると感じた。他のラジオでも追悼番組をやっていたが、ある種、大瀧さんのスタイルに一番近いものだったのではないか。

○大瀧さんは興味深い人で、鶴瓶論が語れたり、テレビをものすごく見ていたり、ラジオでしか喋らなかつたりといろいろな部分があるが、番組の中で二人が話していたあれが本当の空気感なのではないかと感じた。死んで悲しいというより、死んだからって、なんで今更やり直すの、泣いちゃいないよ、という空気感を伝えた番組としては、ある意味傑作だと思った。

ただ、杉さん、伊藤さんのしゃべりの間に進行役を入れないと、20代はついてこられなかったと思う。または、お互いの名前を呼び合わないと、ただの二人の会話になっている。例えば TBS で「星影 JUKEBOX」をやっている高橋芳朗みたいな人が間に立ってれば、面白かったのではないか。すでに 60 代の二人が、大瀧さんのバトンを受け継ごうとしている、二人が若い気であるあの感じを司会が盛り上げられれば、もっと面白くなったろう。

○お二人をそんなに知らないのですが、冷静に距離感を持って聴いたが、解説がないので、最後まで境界線がとれない印象だった。今回の二人は声に特徴がないので、途中から区別がつかなくなった。誰か司会がいてくれればもう少し分かりやすくなっただろう。大瀧さんの訃報を受けたいろいろな人のコメントの中で、細野晴臣さんの「残念にも程がある」という言葉が印象的だったが、そういう短くても伝わってくる言葉をコラージュにして曲をかけるといった演出があっても良いのではないか。聴く人が聴いたら喜ぶ内容も、興味のない人にとってはそうではないこともあるので、追悼番組は難しいものだと思った。

■試聴したものはダイジェストだが、実際には7曲をフルコーラスでかけた。

ミュージックバードの方では、もっとマニアックに時間をかけた特番をやったが、TFMでは、より幅広い人に聴いてもらうことを意図して制作した。音楽が素晴らしすぎるので、あえて力を抜いた感じの演出にした。確かに分かりづらいところはあったと思うが、大瀧さんの功績と音楽の素晴らしさを伝える上で、伊藤銀次、杉真理というのはベストキャストだったと思っている。

5. 放送番組審議会の内容について

審議会の意見は、放送番組審議会事務局から各担当部長に伝達した。

6. 公表

議事内容を以下の方法で公表した。

- ① 放送:番組「SPO☆LOVE」
2月22日(土)5:00～7:00放送
- ② 書面:TOKYO FM サービスセンターに据え置き
- ③ インターネット:TOKYO FM ホームページ内 <http://www.tfm.co.jp>

7. その他

次回の放送番組審議会を、3月4日(火)に開催することを決めた。

以上